

平成 29年5月30日

網走漁協 ホタテガイ採苗関連調査結果

網走東部地区水産技術普及指導所

順調に付着が進んでいます

- ホタテガイ浮遊幼生は、4号定置では150 μ m台を主体に付着サイズまで連続しており、6号定置では小型幼生を主体に130 μ mと160 μ mに山が見られる形でした。
- 週間付着調査（5/22投入～5/30回収）では、採苗器1袋当たり能取岬で6,464個、4号定置で5,952個と、まとまった付着が確認されました。
- ヒトデの幼生出現数は海水1トン当たり、ビピンナリア期（中期）が49.9個に増加し、今後注視する必要があります。

表1 ホタテ浮遊幼生出現数

調査月日	5月30日		
	能取岬	4号定置	6号定置
調査地点	能取岬	4号定置	6号定置
水深(m)	20	20	20
曳網水深(m)	19	19	19
殻長(μ m)	トン当たり	トン当たり	トン当たり
120			95.4
130		286.1	1001.2
140		762.8	429.1
150		1048.9	238.4
160		333.7	1191.9
170		429.1	1001.2
180		381.4	476.8
190		286.1	333.7
200		333.7	333.7
210		238.4	47.7
220		238.4	
230		47.7	
240		143.0	
250		190.7	
260		143.0	
270			
280		143.0	
290			
300			47.7
310			
320			
330			
合計	0.0	5,006.1	5,196.9
その他二枚貝	0.0	2,288.5	2,908.3

表2 水温・塩分観測結果

水深(m)	能取岬		4号		6号	
	水温($^{\circ}$ C)	塩分(PSU)	水温($^{\circ}$ C)	塩分(PSU)	水温($^{\circ}$ C)	塩分(PSU)
0	11.08	32.82	10.24	33.11	9.31	32.78
5	10.43	33.19	10.22	33.20	8.26	33.15
10	10.08	33.26	9.41	33.36	7.93	33.13
15	9.97	33.29	9.08	33.38	8.23	33.28
底層	9.96	33.28	9.04	33.36	8.32	33.26
透明度(m)	7		10		8	

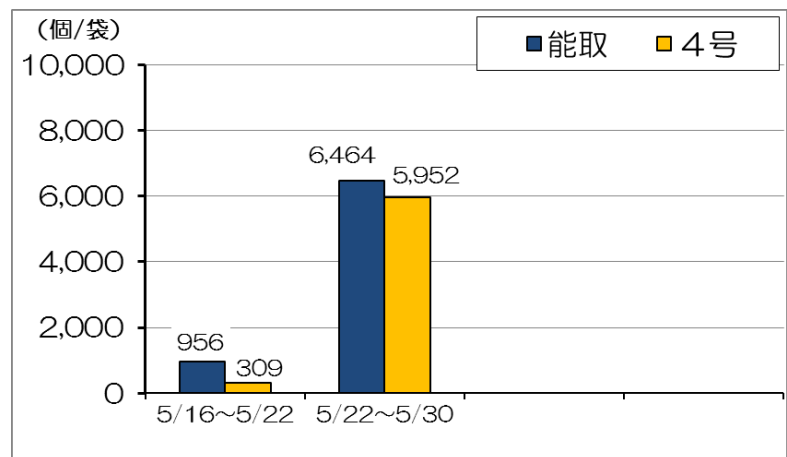


図1 週間付着調査結果